

～日本の原点 ものづくり～

世界遺産である平等院は多くの謎に包まれています。近年の調査で、仏像の作り方から池水の作庭法や色彩の塗布法に至るまで、これまで知られている内容・技法とは全く異なる事実が分かってきました。例えば、我が国最古の両面金糸や最古の青色瑠璃ガラスの発見、平等院自体が寄木造りの雅致な技の集合体であったことなどが挙げられます。

すなわち、平等院は和様・国風の完成であり、現在までそれが続く奇跡的な遺産であると言えます。

「和様」とはつまり「日本的」なものです。そう、平等院は長い歴史の中で「ものづくり」を育ててきた日本の原点を探ることの出来る場所だったのです。様々な問題を抱える現代日本ですが、ほんの少しだけ「古(いにしえ)」に目を向けることによって、これからの新しい時代を日本が、そして日本人が“生きる”ヒントが見つかるのではないのでしょうか。

今回は十円玉の鳳凰堂でお馴染みの宇治・平等院のご住職でいらっしゃる神居文彰氏をお招きし、その千年に渡る歴史を紐解きつつ、古(いにしえ)の日本の「ものづくり」文化からこれからの日本を考えるお話をいただきます。

講師紹介

平等院住職 **神居文彰氏**
Kamii Monshou

略歴

1962年 愛知県生まれ
1981年 東海高等学校(名古屋市東区)卒業
1991年 大正大学博士課程 満期退学
1993年 宇治 平等院住職 就任
現在：佛敎大学非常勤講師・京都保険衛生
専門学校非常勤講師・メンタルケア協会講師 ほか
(財)美術院監事・埼玉工業大学理事・京都国立博物館評議員
(独)国立文化財運営機構運営委員 等

主著：「いのちの春取り」(共著)四恩社刊
「臨終行儀 - 日本のターミナル・ケアの原点 -」(共著)淡水社
「葬祭仏敎」(共著)ノンブル社
「平等院物語 ああ良かったといえる瞬間」(単著)四季社
「平等院鳳凰堂 よみがえる平安の色彩美」(単著)東方出版
「新版古寺巡礼 平等院」(単著)淡交社
「平等院王朝の美 - 国宝鳳凰堂の仏後壁」別冊太陽(監修)平凡社 等

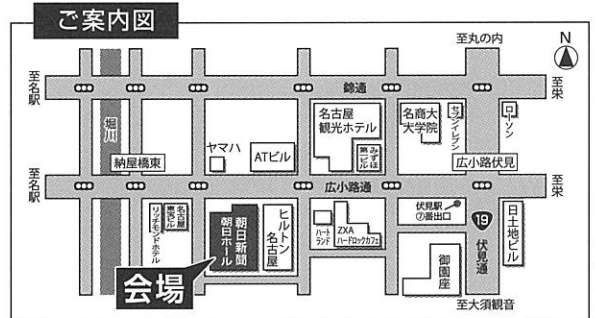
とき・ところ

2013年 3月 6日(水)
朝日新聞名古屋本社 朝日ホール
名古屋市中区栄1-3-3 15F

●名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見駅」⑦番出口 徒歩5分

受付開始 17時30分～
講演会 18時～20時
情報交換会 20時～21時

情報交換会は A. Kitchen にて開催致します。(朝日ホール隣)



※駐車場はご用意しておりませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

お申し込み

FAX : 052-242-9429

締切日：2月15日(金)

※お申し込みは先着順にて受け付けます。定員になり次第締め切らせていただきます。

会費	● 経営研究会会員 3,000 円
	● その他中法人会会員 4,000 円
	● 同伴者 5,000 円 (情報交換会参加費)

同伴者の方が情報交換会に参加される場合は下記の会費となります。(講演会のみ参加の場合は無料です。)

ご参加いただける方は下記口座に会費の事前振込をお願い致します。その際の振込手数料は自己負担願います。

(振込期限：2月15日まで)

三菱東京 UFJ 銀行 名古屋営業部 普通預金 1055405
公益社団法人名古屋中法人会 経営研究会 代表幹事 橋本祐次

■下記にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

※お申し込みの方に、人数分の整理券をお送り致します。

お名前		会社名		情報交換会にご参加される人数をご記入ください。 (経営研究会の方は必ずご参加願います)			
所 属 経営研究会・親会・女性部会・青年部会 (いずれか○でお困みください)				所 属	参加費	人 数	小 計
ご住所 〒 -				経営研究会	@ 3,000円	名	円
電話番号		FAX 番号		その他 中法人会 会員	@ 4,000円	名	円
同伴者 氏 名	情報交換会 出・欠	情報交換会 出・欠		同 伴 者	@ 5,000円	名	円
	情報交換会 出・欠	情報交換会 出・欠		総 合 計		名	円
講演会参加人数 (申込ご本人を含む) 合計				名			